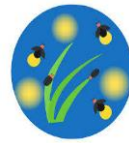




ほたる舞う学び舎

令和2年度 12月号

# 学校だより



あきる野市立一の谷小学校 校長 池戸龍一

い 命・人権・平和を大切に  
 ち 力いっぱいがんばり  
 の 伸び伸びと  
 た 楽しく活動  
 に ニコニコ笑顔の絶えない  
 「いちのたに」の子

## 強い意志と団結に裏付けられた素敵な笑顔 (日光移動教室編)

校長 池戸 龍一

11月19日から2泊3日で、6年生の日光移動教室が行われました。コロナ禍の中での実施となりましたので、保護者の皆様にとっては例年以上に大変なご心配をおかけしたと思います。学校としては、少しでも安心していただこうと、毎日、保護者メールを配信し、子供たちの様子を報告させていただきました。お陰様で、全員参加で出発し、2泊3日の行程を全て実施し、21日の土曜日に無事、無事故で帰校することができました。

今回の日光移動教室は、東京都、あきる野市の、「コロナウイルスの感染予防に努めた上で、子供たちにとって一生に一度しかない貴重な教育活動を実施してほしい」との意向を受け、本校としても最大限の感染予防対策に努めながら準備に当たってきました。しかし、感染状況は一向に収まらず、学校、保護者はもちろんのこと、子供たちも様々な規制や緊張の中での、準備、実施となりました。そのため、例年行っていたプログラムができなかったり、一方向を向いた食事、部屋での過ごし方など多くの規制があったりするなど、正直可哀想だなと思う部分もありました。



日光の歴史を学んだ東照宮

しかし、3日間一緒に過ごして思ったことは、運動会でも魅せてくれたように、6年生は、卑屈にもならず、自分たちで立てたテーマ「思い出を止めるな」の通り、コロナに負けるな、とばかりに素晴らしい頑張りや団結を発揮してくれました。メールやホームページに掲載されている記念写真は、いつも通りのマスクなしの笑顔の写真となっていますが、これも、直前までマスクをし、撮影する瞬間にサッと外す、またいつもの「イ・チ・ノ・タ・ニ〜！」のかけ声も「・・・(ニ〜)！」と無言で撮影に臨む練習を、日光に行く前からしてきたとのこと。写真の笑顔は、正に子供たちの挑戦と勝利の笑顔に他なりません。一事が万事、この3日間、それに至るまでの期間も含め、子供たち自身が、絶対に成功させるぞ、との強い意識をもって、お互いに助け合い、励まし合いながら、過ごす姿は感心を超え、感動的でした。子供たちにとってはもちろんですが、私にとってもかけがえのない、忘れられない素晴らしい移動教室となりました。これまで準備に当たってくれた保護者の皆様、担当の教職員、そして素晴らしい6年生に感謝の気持ちでいっぱいです。



合言葉は、いつも「感謝」でした。

今後一の谷小学校はコロナウイルスに負けず、教職員一同力を合わせ、感染予防対策に努めながら一步一步前に進んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、これからもご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ふるさとや環境を守る心を育む「ヤマメ里親活動」

今年も『東京秋川ロータリークラブ』『奥多摩さかな養殖センター』『秋川漁業共同組合』のご協力ご支援をいただき、5年生全員と他学年の希望者で「ヤマメ里親活動」の取り組みを開始しました。「ヤマメの里親」とは、秋川の清流に棲むヤマメの卵を各家庭で子供たちが孵化（ふか）させ、その後、学校で育てて秋川に放流するという取り組みです。

卵からヤマメを育てることを通して、生命の尊さや感動、身近な自然環境や地球環境を守ることを体験させたいと思います。

**4(5年 はさか汁・脱穀) →**